

## 京都市京セラ美術館（京都市美術館）等警備業務委託 評価基準

### 1 目的

この基準は、技術提案書の評価基準及び評価点を定めるものである。

### 2 評価基準、評価点

- (1) 評価基準及び評価点は、別表によるものとする。
- (2) 評価者がそれぞれ採点した評価点の平均値を提案書の評価点とする。

別表 技術提案書の評価基準及び評価点

(1) 評価基準

ア 業務実施方針等

評価項目	評価事項	評価					備考	
		A	B	C	D	E		
(ア) 警備全般	警備方針	警備課題の抽出、警備体制	きわめて良好	良好	妥当	やや不十分	不十分	第3号様式
	訓練	防災・テロ訓練（年1回）、スキルアップ訓練（年4回）の企画・実現度合	きわめて良好	良好	妥当	やや不十分	不十分	
	その他	定期的な警備業務の見直し方法、マニュアル作成の支援	きわめて良好	良好	妥当	やや不十分	不十分	
	所在地	市内に本社・支社がある	市内にあり	—	近畿圏内	—	なし	
(イ) 有人警備	能力	警備責任者の資質、能力	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
	配置	警備士の選任基準、女性警備士の配置	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
	員数	緊急時、臨時対応における増員体制	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
(ウ) 機械警備	範囲	指定した範囲の機械警備の提案度合（加害行為を早期探知、業務効率に資する機器か）	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
		機械警備の設置工程計画	高く評価できる	—	評価できる	—	普通	
	設置方法	通信方法の確実性（断線時対応）、機器取扱いの簡便性、未警備状態の防止方法	きわめて良好	良好	普通	やや不十分	不十分	
		設置方法について、文化的価値への視点があるか	良好	—	普通	—	不十分	

有人警備の員数については、仕様書に記載する員数に満たない場合は、失格とする。

イ 見積金額

評価項目	評価事項	評価					備考
		A	B	C	D	E	
見積金額	※	A	B	C	D	E	第4号様式

見積金額については、年間の予定上限額（79,000,000円）のいずれかを超える場合は、失格とする。

A=73,000,000円未満

B=73,000,000円以上、74,500,000円未満

C=74,500,000円以上、76,000,000円未満

D=76,000,000円以上、77,500,000円未満

E=77,500,000円以上、79,000,000円以下

## (2) 評価点表

評価項目		評価					評価を 記入	評価点 を記入	備考
		基準点							
ア 警備全般		A	B	C	D	E			
警備方針	警備課題の抽出、警備体制	10	8	6	4	0			第3号様式
訓練	防災・テロ訓練（年1回）、スキルアップ訓練（年4回）の企画・実現度合	5	4	3	2	0			
その他	定期的な警備業務の見直し方法、マニュアル作成の支援	5	4	3	2	0			
所在地	市内に本社・支社がある	5	-	3	-	1			
イ 有人警備		A	B	C	D	E			
能力	警備責任者の資質、能力	15	12	9	6	0			
配置	警備士の選任基準、女性警備士の配置	10	8	6	4	0			
員数	緊急時、臨時対応における増員体制	5	4	3	2	0			
ウ 機械警備		A	B	C	D	E			
範囲	指定した範囲の機械警備の提案度合（加害行為を早期探知、業務効率に資する機器か）	10	8	6	4	0			
	機械警備の設置工程計画	5	-	3	-	1			
設置方法	通信方法の確実性（断線時対応）、機器取扱いの簡便性、未警備状態の防止方法	5	4	3	2	0			
	設置方法について、文化的価値への視点があるか	5	-	3	-	0			
小 計		80点満点							

評価項目		評価					評価を 記入	評価点 を記入	備考
		基準点							
イ 見積金額		A	B	C	D	E			
見積金額		20	15	10	5	0			第4号様式
小 計		20点満点							

合 計		100点満点							
-----	--	--------	--	--	--	--	--	--	--